



日本共産党

北区議会議員

のの山けん区政レポート

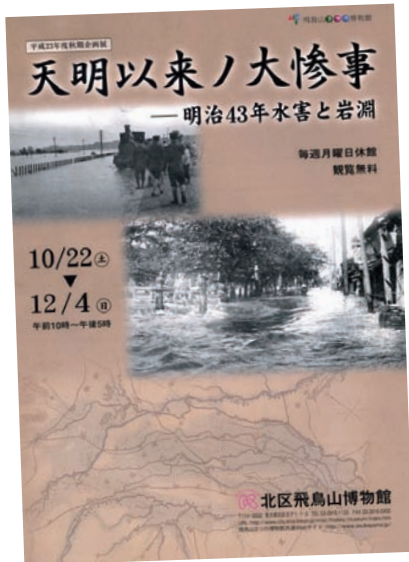
http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.189 2011.11.15

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**



● 秋季企画展は

12月4日(日)まで

午前10時～午後5時 月曜休館 観覧無料

明治の
水害と

岩淵水門

放水路の歴史、飛鳥山博物館で企画展

現在、飛鳥山博物館で、秋季企画展「天明以来ノ大惨事―明治43年水害と岩淵」が開かれています。

今年、東日本大震災での津波や台風10号など、大規模な水害に見舞われた年となりましたが、1910年（明治43年）には関東を中心にした大水害が発生し、東京だけでも19万5000戸の浸水、8万1600人が被災する大惨事となりました。

北区では、現在の京浜東北線ぞいの崖線を境に低地側はすべて水没。当時の水害の様子は、幸田露伴、夏

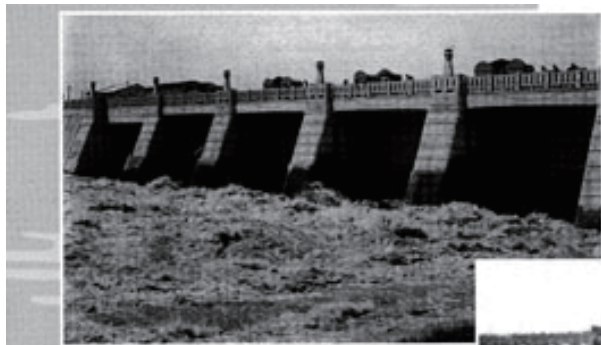
この水害の対策として、建設されたのが、岩淵水門と荒川放水路です。全長22キロ、幅500メートルにもおよぶ大規模な放水路の完成には、約20年の月日が費やされました。1924年に完成した岩淵水門は、現在、赤水門として保存され、新しい岩淵水門（青水門）に役割を受け継いでいます。

この機会に、ぜひ展示をご覧ください。

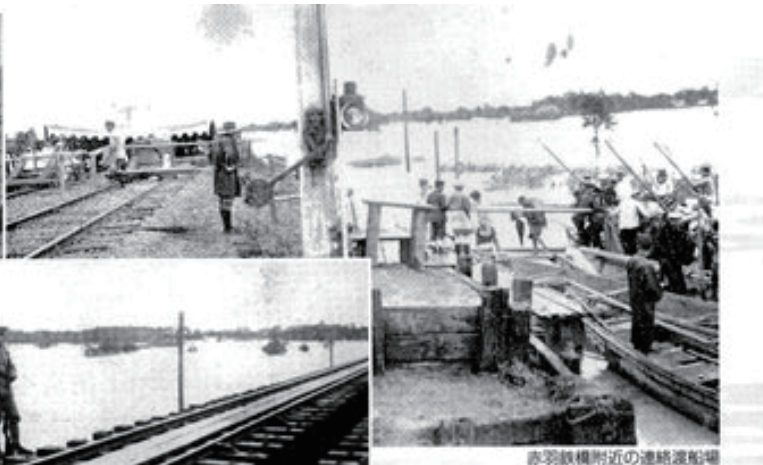
目漱石、志賀直哉、森鷗外などの文学者も日記に残しており、その記録の一部も展示されています。



企画展が開催されている飛鳥山博物館



竣工後増水時に水量を調節する岩淵水門



鉄橋上の監視員

中川大一さん 議員活動36年

ねぎらうつどい

12日、今年4月の区議選で勇退した中川大一さんの9期36年間の議員活動をねぎらうつどいが、浮間区民センターで開かれました。

地元の自治会長や商店会長、大学教授、文筆家などが、中川さんの後継者として議席を引き継いだ永井朋子議員が記念品を贈呈、感謝の言葉をのべました。

これを受けて中川さんは、労働組合運動から議会に飛び込んで以来、あらゆる分野で住民の願いにこたえるために



妻の悦子さんとともにあいさつする中川さん

全力をあげてきたと、万感の想いを語り、こうした活動を貫けたのは日本共産党の議員だったからこそだと強調しました。参加者には36年間の議員活動をまとめた写真集が贈られました。

命あるもの

音でつながろう

♪ 心で奏でよう ♪

3年に1度の岩淵小学校音楽会が12日、同校体育館で開かれました。今回のテーマは「命あるもの 音でつながろう 心で奏でよう」です。

全員合唱では、6年生みんなで作詞作曲をした「夢に向かつて」を披露しました。いちばんの聴きどころ



岩淵小スクールバンドの演奏

は、スクールバンドの演奏。小学生といえども、サククス、フルート、トロンボーン、クラリネット、トランペットなどの

岩淵小学校
音楽会

編成で、かなり本格的な吹奏楽団です。「キッズ・クラシックス」「宇宙戦艦ヤマト」「王さまと動物たちのさんぽ」の3曲を見事に演奏しました。3年生の「第九」や、6年生の第7番などベーターベンも登場、クラシック・ファンにもうれしい音楽会でした。(のの山けん)



Cosi fan tutte

北とぴあ国際音楽祭

11日、北とぴあ国際音楽祭のフィナーレを飾る歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」を鑑賞。モーツァルトの調べに酔いしれました。(のの山けん)